

I 平成28年度 学校評価 <結果総括>

1 職員自己評価について

○ 評価が高かった項目

順位	割合%	質問 No	質問事項 (要約)
1	100%	質問 2	「研鑽、研修による専門性の向上」
2	99%	質問 12	「学校と家庭が連携した児童生徒の指導・支援」
2	99%	質問 14	「地域社会・関係機関連携と連携した支援や教育の充実」
2	99%	質問 15	「基本的な生活習慣・あいさつ・ルール・マナー指導」
2	99%	質問 16	「健康・安全教育の充実」

● 評価が低かった項目

順位	割合%	質問 No	質問事項 (要約)
1	56%	質問 20	「業務内容の見直し、多忙化解消」
2	77%	質問 21	「学校の情報発信と学校行事の地域への公開」
3	85%	質問 8	「交流籍を活用した交流及び共同学習の充実」
4	89%	質問 7	「地域参加と復興教育の推進」
5	90%	質問 13	「PTA 活動の運営と充実」

2 保護者評価について (但し、※印の質問は寄宿舍入舎保護者のみ回答)

○ 評価が高かった項目

順位	割合%	質問 No	質問事項 (要約)
1	94%	質問 4	「児童生徒の生き生きとした活動、満足感」
2	93%	質問 6	「健康・安全指導の計画的実施、充実」
2	93%	質問 8	「自然災害や事件・事故への対処法指導」
4	92%	質問 3	「児童生徒一人一人にあった教え方の工夫と授業」
4	92%	質問 9	「キャリア教育の適切な実施」
4	92%	質問 13	「学校行事、学部行事の適切な実施」

● 評価が低かった項目

順位	割合%	質問 No	質問事項 (要約)
1	81%	質問 25※	「楽しく生き生きとした寄宿舍生活」
2	82%	質問 12	「交流籍を活用した交流及び共同学習」
2	82%	質問 19	「校舎内外の施設設備の整備」
4	84%	質問 17	「地域社会や関係機関との連携」
5	85%	質問 7	「いじめへの適切な指導」
5	85%	質問 11	「学校間交流や地域交流の計画的な実施」

3 生徒（高等部）評価について（但し、※印の質問は寄宿舎生徒のみ回答）

○ 評価が高かった項目

順位	割合%	質問 No	質問事項（要約）
1	93%	質問 6	「先生はあなたの話を聞いてくれる」
2	90%	質問 10	「学校の給食はおいしい」
3	89%	質問 4	「学校は安心して勉強できる」
3	89%	質問 5	「先生はあなたのことをよくわかってくれる」
3	89%	質問 7	「先生はわかりやすく話をしてくれる」
3	89%	質問 13※	「病気やけがをしたとき、寄宿舎の先生はやさしくしてくれる」
3	89%	質問 15※	「寄宿舎の先生はわかりやすく話をしてくれる」

● 評価が低かった項目

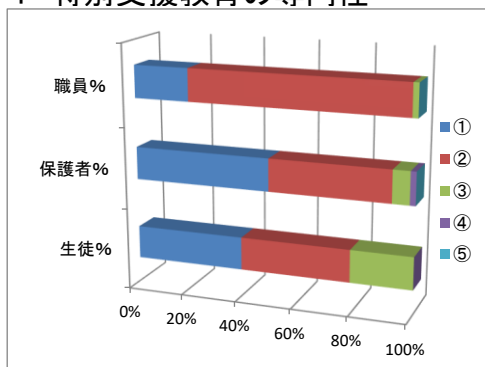
順位	割合%	質問 No	質問事項（要約）
1	67%	質問 16※	「寄宿舎のきまりは、きびしい」
2	72%	質問 9	「学校でいじめはない」
3	78%	質問 2	「学校の勉強は分かりやすい」
3	78%	質問 14※	「こまったとき、寄宿舎の先生は話を聞いてくれる」
3	78%	質問 17※	「寄宿舎で部屋の友だちと仲良くできている」

Ⅱ 平成28年度 学校評価＜職員・保護者・生徒＞対比分析

（職員：回収率100%、保護者：回収率96.5%、生徒：回収率90.2% 平成28年12月実施）

＜評価＞ ①とても…である。 ②だいたい…である。
③あまり…でない。 ④ほとんど…でない。 ⑤分からない

1 特別支援教育の専門性



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	20	78	2	0	0
保護者%	49	43	6	2	0
生徒%	39	39	22	0	0

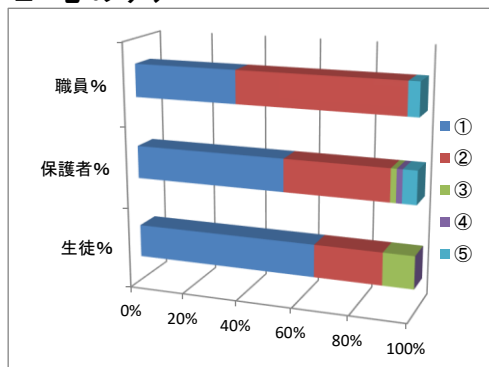
＜質問事項＞

職員 質問2	研修・研鑽等により教職員の専門性を高め、指導方法・指導内容を充実させる。
保護者 質問3	子どもたちへの教え方が一人一人に工夫されていて、授業がわかりやすく、学ぶ力を付ける指導がなされている。
生徒 質問2	学校の勉強はわかりやすいですか。

＜分析コメント＞

・職員の評価は①②を合わせて98%、保護者の評価は92%と概ね高い数値を示している。
・生徒の評価は、①②を合わせ78%となっており、昨年度より2ポイント低い評価となっている。
・専門性の向上に一層取り組むとともに、子どもたちにとってよりわかりやすい授業内容や支援方法等の工夫が必要である。

2 心のケア



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	37	59	0	0	4
保護者%	54	37	2	2	5
生徒%	65	24	11	0	0

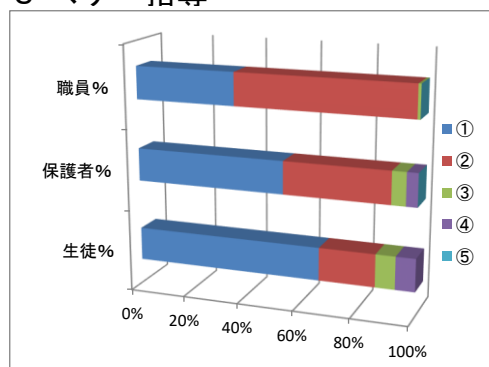
＜質問事項＞

職員 質問6	心のケアを重視しスクールカウンセラーの活用等によるサポートを継続する。
保護者 質問2	子どもたち一人一人の心のケアを大切にしたいきめの細かい指導を行っている。
生徒 質問5	先生は、あなたのことをよくわかってくれますか。

＜分析コメント＞

・職員の評価①②を合わせて96%、保護者は91%と高い数値を示している。
・生徒は89%と職員、保護者と比較して若干ポイントは下がるが、昨年度と比較し4ポイント上昇している。
・今後も生徒たちの心のケアに、継続して配慮していくことが必要である。

3 マナー指導



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	36	63	1	0	0
保護者%	54	38	5	4	0
生徒%	67	20	7	7	0

＜質問事項＞

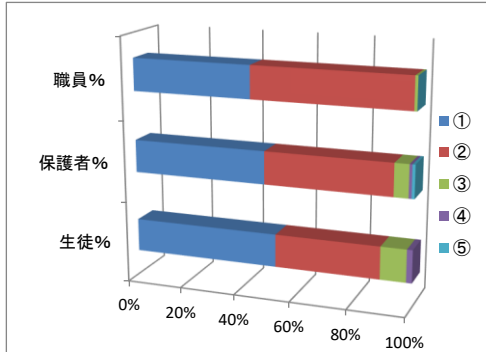
職員 質問15	基本的な生活習慣・あいさつ・ルール・マナーなどが身に付くよう指導の充実を図る。
保護者 質問5	基本的な生活習慣、あいさつ、マナーなどが身に付くよう指導がなされている。
生徒 質問8	学校ではいけないことをしたとき、先生は注意してくれますか。

＜分析コメント＞

・職員は評価①②を合わせて99%と日頃からマナーを意識した指導を行っていることが伺える。
・保護者は、評価①②の合計値が92%と9割を超える評価をいただいているが、昨年度より5ポイント低下している。
・生徒は、評価①②の合計値が87%と職員、保護者の評価に比べ低下しているが昨年度より7ポイント上昇している。今後もより生徒に寄り添った指導・支援を工夫し継続していく必要がある。

<評価> ①とても・・・である。 ②だいたい・・・である。
③あまり・・・でない。 ④ほとんど・・・でない。 ⑤分からない

4 安全指導



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	43	56	1	0	0
保護者%	48	45	5	1	1
生徒%	52	37	9	2	

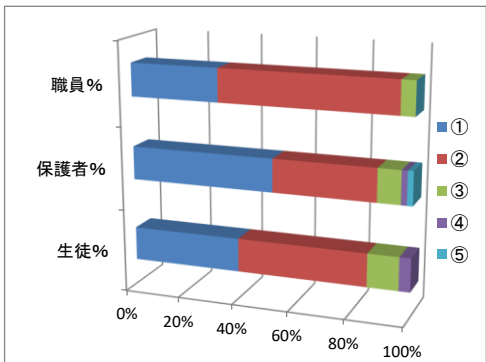
<質問事項>

職員 質問16	健康・安全に関する指導を計画的に実施し、健康・安全教育の充実を図る。
保護者 質問6	健康・安全に関する指導が計画的に実施され、健康・安全教育の充実がなされている。
生徒 質問4	学校は安全で、安心して勉強ができる場所ですか。

<分析コメント>

・評価①②を合わせ職員99%、保護者93%と満足度が高い。
・生徒については、評価①②の合計値89%と職員、保護者と比べ数値がやや下がるものの昨年度より9ポイント上昇している。今後も生徒がより安全・安心と感じられるように継続して安全指導に取り組んでいく必要がある。

5 明るい学校



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	32	63	5	0	0
保護者%	51	36	8	2	2
生徒%	39	46	11	4	

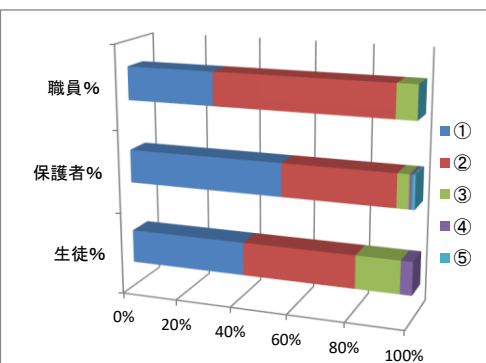
<質問事項>

職員 質問17	自分の個性を発揮して、明るく活気のある学校づくりに努める。
保護者 質問20	教職員は個性や力量を発揮し、明るく活気のある学校である。
生徒 質問1	学校での生活は満足していますか。

<分析コメント>

・昨年度と比較し、評価①②を合わせ職員は3ポイント上昇している一方保護者の評価は昨年度より5ポイント低下している。
・生徒の評価は職員、保護者より更に低くなっているが昨年度より14ポイント上昇している。
・職員の取組と生徒の捉えに意識の差が見られることから、今後も更に生徒や保護者の声を聞き、より生徒のニーズに合った取組を行っていく必要がある。

6 生き生きとした学校



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	31	62	7	0	0
保護者%	55	39	4	1	1
生徒%	41	39	15	4	

<質問事項>

職員 質問18	学校が組織として、機能的・機動的に運営されるように、学部・分掌及び寄宿舎との連携・意思疎通に努める。
保護者 質問4	子どもたち一人一人が授業や学校行事などで生き生きと活動し、満足している様子が見られる。
生徒 質問3	学校には、あなたのやりたい勉強や活動がありますか。

<分析コメント>

・評価①②を合わせて職員、保護者とも概ね高い評価となっている。特に職員は昨年度より7ポイント上昇し、職員間での連携を意識しながら日々の業務に取り組んでいることが伺える。
・生徒の評価は職員、保護者と比較しかなり低くなっているが、昨年度より11ポイント上昇している。今後は前項と同様に生徒、保護者の声を聞き、生徒の学習活動や学校生活がより充実するよう改善や工夫を行う必要がある。